

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	予防接種対策推進費	担当部局庁	健康局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和58年度	担当課室	結核感染症課	結核感染症課 正林 督章				
会計区分	一般会計	施策名	IV-3-4 感染症の発生・まん延を防止する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	・「定期の予防接種の実施について」 ・「定期のインフルエンザ予防接種の実施について」					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	予防接種に係る訴訟に対応する。(平成22年度以前は予防接種によって重大な副反応等があった場合に、今後の対策について検討していた。)							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	予防接種に係る訴訟事務を行う。(平成22年度以前は、収集した予防接種副反応等情報を有効性や安全性の観点から解析・検証し、今後、有効かつ安全な予防接種を実施していくために引き続きその予防接種を実施していくかどうか等を検討するために、予防接種の専門家からなる検討会を開催していた。)							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	11	13	10	8	8	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	11	13	10	8	8	
	執行額	13	10	8				
執行率(%)	118.2%	76.9%	80.7%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	訴訟事務を数値化し、成果目標に設定することは困難。		成果実績	—	—	—	—	
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	活動実績は訴訟件数を指標としているが、当初見込の算出は事業の性質上、困難。		活動実績 (当初見込み)	回	3	7	1	—
					—	—	—	(—)
単位当たりコスト	— (円/ —)		算出根拠	訴訟事務(平成22年度以前は、予防接種による副反応の検討)を単位ごとに分け、要したコストを算出するのは困難なため。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.3	0.2					
	職員旅費	3.1	3.1					
	委員等旅費	0.2	0.2					
	庁費	4.2	4.1					
	計	7.8	7.6					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	感染症の発生・まん延を防止するため、予予防接種法に基づく予防接種に伴い生じる訴訟関係経費であり、国民のニーズ、優先度ともに高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	感染症の発生・まん延を防止するため、予防接種法に基づく予防接種に伴い生じる訴訟関係経費であり、国の関与のもと、適確に実施すべき事業である。
	△	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	訴訟件数や出廷回数等の減の影響が考えられるが、詳細な理由については状況に応じて把握するよう努める。
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	少額随意契約を行っている。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	感染症の発生・まん延を防止するため、予防接種法に基づく予防接種に伴い生じる訴訟関係経費であり、真に必要な費目を対象経費としている。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	感染症の発生・まん延を防止するため、予防接種法に基づく予防接種に伴い生じる訴訟関係経費として、これまでも実施されている。引き続き、訴訟関係に対応するために予算額の確保が必要である。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	予防接種副反応等検討事業については、裁判の進捗状況等により執行額が左右されることから、毎年度恒常的に不用が生じているものの、引き続き事業内容及び予算規模を維持すべきである。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	-		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0137	平成23年行政事業レビュー	0117

厚生労働省 8百万円

〔 予防接種に係る訴訟に対応する。 〕



【随意契約】

A.民間会社 4者
4百万円

〔 予防接種関係調査に係る調査票の印刷等 〕

事務費 4百万円

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

A. (株)太陽美術			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	予防接種後健康調査	1,48			
計		1,48	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	予防接種後健康状況調査に関する印刷	1,48	随意契約	
2	(株)太陽美術	政令案の印刷製本費	0,8	随意契約	
3	(株)太陽美術	政令案の印刷製本費	0,5	随意契約	
4	扶桑速記印刷(株)	速記代	0,4	随意契約	
5	協新流通デベロッパ(株)	予防接種後健康状況調査一覧表、予防接種後健康状況調査調査票の梱包発送一式	0,2	随意契約	
6	(株)マスモト	会議費	0,1	随意契約	
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					